

## これまでの議論

・人材委員会第三次提言  
「科学技術と社会という視点に立った人材養成を目指して」(16.7)

・基本計画特別委員会(H17.4)  
「第3期科学技術基本計画の重要政策」  
(中間まとめ)

・中央教育審議会(H17.1/17.6)  
「我が国の高等教育の将来像」  
「新時代の大学院教育 - 国際的に魅力ある大学院教育の構築に向けて -」  
(中間まとめ)

## 人材委員会第3次提言以降の検討

### 人材の将来需給(中長期的課題)

今後の人口減少と産業構造の変化から、研究者・技術者の需要は増加し、質・量の確保が重大な課題に。科学技術関係人材の魅力を高めることにより、優れた人材を確保

### ポストドクター等の現状(直面している課題)

ポストドク支援により若手の研究人材の層が厚くなり、我が国の研究活動の活性化に寄与一方で、ポストドク終了後や任期付採用期間後のキャリアパスが不透明  
ポストドクターの実態は多様化している

- 雇用/支援形態の多様化、競争的資金雇用型のポストドクの増加
- 活動面でも多様化(独立した研究者の卵としてのポストドク、専門的支援者としてのポストドクなど)

研究職以外への進出はまだ不十分(企業等からは個々のポストドクの姿が見えない)

## 当面の取組

### 大学・研究機関等における組織的・戦略的な人材養成・活用の促進

#### 若手研究者の活躍機会の確保

各機関における人材の養成・活用に係る戦略の策定、テニユア・トラック導入等による若手研究者の活躍機会の確保

#### ポストドクが多様化に応じた支援

研究機関以外の進路も含めた組織的なキャリアサポートの推進、企業等とポストドクの接する機会の充実

(例)

- ・ 大学、学協会、民間企業、NPO等がネットワークを作り情報共有、キャリアガイダンス等の実施
- ・ ポストドクと企業の恒常的な交流の場・機会の拡充、窓口の設置
- ・ 学協会やNPO等が行う流動化等に資する講座、研修等

#### キャリアパスの多様化に対応した教育

研究マネジメント能力等、大学等の研究機関でも産業界でも必要とされる実力を培う大学院教育の充実

### 国からの支援、情報提供

各機関における若手研究者の活躍促進やキャリアサポートの取組支援、大学院教育改革への重点的支援

#### キャリアサポートのための情報提供等

- ・ キャリアサポートのためのポータルサイト(総合情報窓口)設置
- ・ 研究チームリーダー、事務局等のサポート人材育成(研修、ワークショップ等)
- ・ キャリアサポートの取組事例や留意点をまとめたガイドブック的な資料の作成

### 多様な主体との連携・協力

産業界

学協会

NPO等

支援

連携

「博士課程を修了したら全員が大学の研究者になるのが当然」という価値観に縛られず、改革を推進